



六華苑重要文化財指定20周年記念

# 全国近代化遺産 活用連絡協議会 桑名大会

日時／平成29年7月26日(水)～28日(金)

会場／NTNシティホール(桑名市民会館)

主催／全国近代化遺産活用連絡協議会・桑名市

後援／文化庁・三重県・三重県教育委員会



## 開催趣旨

六華苑（旧諸戸家住宅）は、鹿鳴館の設計で有名なイギリス人建築家ジョサイア・コンドル設計による洋館と、池泉回遊式庭園を持つ和風建築からなる貴重な文化財として平成9年に国の重要文化財に指定され、今年で指定20周年となります。

工部大学校（現、東京大学工学部建築学科）で教鞭を取り、多くの日本人建築家を育成したコンドルやその弟子たちが残した西洋建築、伝えた建築の技術は日本の近代化に大きく貢献しました。

このフォーラムではその意義を再確認するとともに、今も残る建物の修理や活用を如何に行っていくかを検討し、これからの西洋建築の保護に資することを目的とします。



ジョサイア・コンドル

**7/26 (水)**  
フォーラム  
Part I

六華苑重要文化財指定20周年記念

### 「日本の近代化と西洋建築～コンドルが残したモノ・ヒト～」

会場:NTNシティホール(桑名市民会館)

講演① (14:00～14:45) 「日本の近代化と西洋建築」

〈講師〉加藤耕一 (東京大学)

講演② (14:45～15:30) 「諸戸家の建物と庭園」

〈講師〉菅原洋一 (三重大学)

パネルディスカッション (15:45～17:00) 「近代西洋建築の保存と活用」

コーディネーター: 湯本 桂 (株式会社文化財構造計画)

パネラー: 加藤耕一 (東京大学)・菅原洋一 (三重大学)

笠原一人 (京都工芸繊維大学)・水谷芳春 (桑名市)

**7/27 (木)**  
フォーラム  
Part II

### 「現役鉄道遺産の保護と活用」

会場:NTNシティホール(桑名市民会館)

事例報告 (9:00～10:00)

- ・近藤順子 (北勢線の魅力を探る会) 「北勢線」
- ・葛山拓也 (四日市市教育委員会) 「末広橋梁」
- ・稲富正充 (亀山市まちなみ文化財室) 「関西鉄道の鉄道遺産」

意見交換 (10:15～11:30)

コーディネーター: 石田成年 (柏原市教育委員会)

現地視察 I (13:00～17:00)

六華苑⇒諸戸氏庭園⇒諸戸水道⇒北勢線

**7/28 (金)**

現地視察 II (8:30～11:45)

四日市旧港港湾施設(潮吹防波堤)  
末広橋梁

※フォーラムPart I、Part IIはどなたでも参加できます。

〈要事前申込 定員:50名〉

※現地視察は一般申込の方は参加できません。

●お問い合わせ先

大会事務局 桑名市役所商工観光文化課 Tel:0594-24-1361 Fax:0594-24-1140